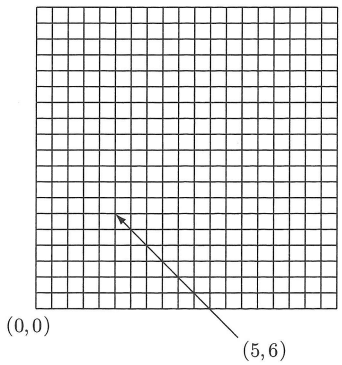
慶應義塾大学

2014 年 総合政策学部 第 5 問

5 座標平面上に下図のような 19×19 のます目が描かれている．それらの境界線を用いてできる長方形について考える．ここで，正方形も長方形とみなす．また，面積と形が同一であっても，位置が異なる場合には，異なる長方形とみなす．



(1) 図の左下の点を座標平面の原点 (0, 0) とする．各ます目の幅を 1 とするとき，点 (5, 6) を左下とする長方形の個数は 101 | 102 | 103 である．

(2) すべての長方形の個数は